

## 1. 平成8年工業統計調査の概要 (従業者4人以上の事業所)

平成8年12月31日現在における本県の工業（製造業）の状況をみると、

事業所数は、6,509事業所となり、前年に比べ386事業所（△5.6%）減少した。

業種別にみると、化学など3業種で増加し、食料、木材など19業種で減少した。（表3-1）

従業者規模別にみると、増加したのは100～299人規模だけで、他の規模ではすべて減少した。

（表3-2）

市町村別では小俣町、伊賀町

など8市町村で増加し、四日市市、津市など54市町村で減少した。（表3-3）

市部、郡部の構成比は、市部61.9%、郡部38.1%となっている。

従業者数は、213,809人となり、前年に比べ1,868人（△0.9%）減少した。

業種別にみると、化学、輸送など5業種で増加し、機械、食料など17業種で減少した。

（表3-1）

従業者規模別にみると、300人以上規模、100～299人規模で増加したが、他の規模ではすべて減少した。（表3-2）

市町村別では、四日市市、多気町など17市町村で増加し、津市、松阪市など50市町村で減少した。（表3-3）

市部、郡部の構成比は、市部66.3%、郡部33.7%となっている。

製造品出荷額等は、7兆7,344億2,300万円となり、前年に比べ5,109億7,900万円（7.1%）増加した。

業種別にみると、輸送、石油など13業種で増加し、衣服など9業種で減少した。（表3-1）

従業者規模別にみると、100～299人規模、300人以上規模などで増加し、4～9人規模、10～19人規模では減少した。（表3-2）

市町村別では、鈴鹿市、久居市など33市町村で増加し、伊勢市、桑名市など36市町村で減少した。（表3-3）

市部、郡部の構成比は、市部74.2%、郡部25.8%となっている。

現金給与総額は、9,623億8,700万円となり、前年に比べ183億3,900万円（1.9%）増加した。

原材料使用額等は、4兆3,999億2,000万円となり、前年に比べ3,068億9,800万円（7.5%）増加した。

付加価値額は、2兆9,155億9,400万円となり、前年に比べ2,054億9,400万円（7.6%）増加した。

表1 主要指標 (従業者4人以上の事業所)

	単位	7年	8年	対前年 増減数	対前年 比%
事業所数	事務所	6,895	6,509	-386	-5.6
従業者数	人	215,677	213,809	-1,868	-0.9
製造品出荷額等	百万円	7,223,444	7,734,423	510,979	7.1
現金給与総額	百万円	944,048	962,387	18,339	1.9
原材料使用額等	百万円	4,093,022	4,399,920	306,898	7.5
付加価値額 (29人 以下は粗付加価値額)	百万円	2,710,100	2,915,594	205,494	7.6

表2 最近10年間の工業の推移

(従業者4人以上の事業所)

年次	事業所数			従業者数			製造品出荷額等		
	実数 (事業所)	対前年 比 (%)	平7年 =100	実数 (人)	対前年 比 (%)	平7年 =100	実数 (百万円)	対前年 比 (%)	平7年 =100
昭和62年	7,205	97.2	104.5	214,814	100.2	99.6	5,596,749	100.3	77.5
63	7,622	105.8	110.5	220,684	102.7	102.3	6,203,373	110.8	85.9
平成元年	7,295	95.7	105.8	222,693	100.9	103.3	6,868,076	110.7	95.1
2	7,650	104.9	110.9	228,487	102.6	105.9	7,496,163	109.1	103.8
3	7,534	98.5	109.3	231,250	101.2	107.2	7,805,407	104.1	108.1
4	7,258	96.3	105.3	228,724	98.9	106.0	7,583,162	97.2	105.0
5	7,338	101.1	106.4	225,998	98.8	104.8	7,209,403	95.1	99.8
6	6,806	92.8	98.7	218,093	96.5	101.1	7,091,957	98.4	98.2
7	6,895	101.3	100.0	215,677	98.9	100.0	7,223,444	101.9	100.0
8	6,509	94.4	94.4	213,809	99.1	99.1	7,734,423	107.1	107.1

(注) 昭和62年から平成7年は通産省公表の確定数、平成8年は県集計の概数である。

図1 三重県工業の推移 (従業者4人以上の事業所)

(平成7年=100)

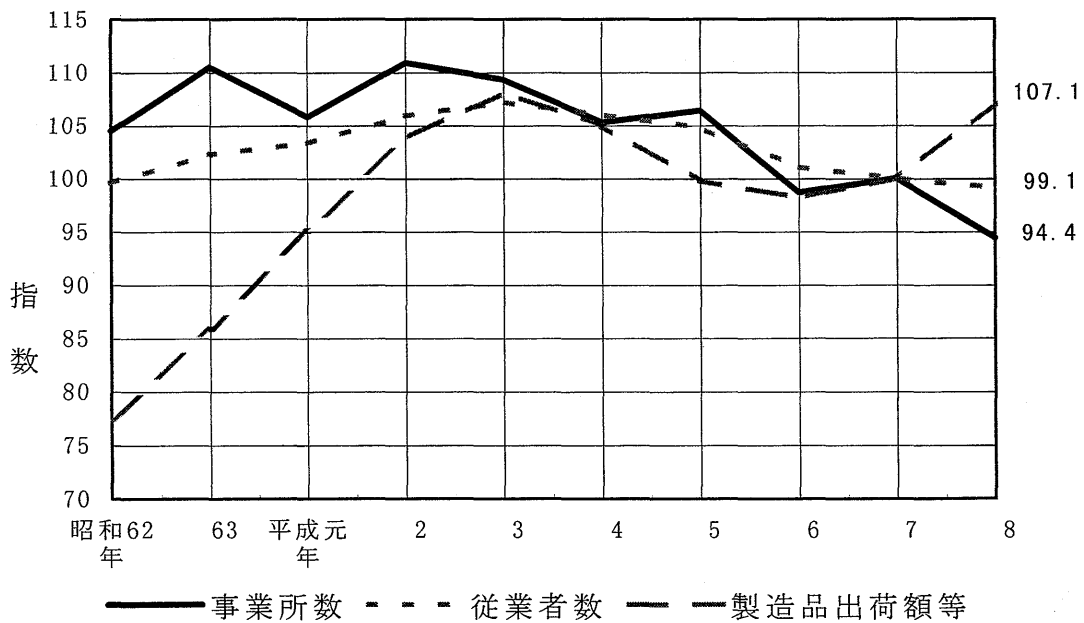


表3 事業所数・従業者数・製造品出荷額等対前年増減(数、率)

表3-1 産業中分類別(対前年増減数の順による)

事業所数	対前年 増減数	対前年 増減率 %	従業者数	対前年 増減数 人	対前年 増減率 %	製造品 出荷額等	対前年 増減額 百万円	対前年 増減率 %
合計	-386	-5.6	合計	-1,868	-0.9	合計	510,979	7.1
化学	3	2.8	化学	1,839	14.7	輸送	429,631	27.1
精密	2	9.5	輸送	1,595	5.2	石油	44,594	16.8
石油	1	5.9	プラスチック	84	0.7	電気	35,888	3.1
鉄鋼	-2	-1.1	精密	73	13.8	化学	16,428	2.1
皮革	-4	-23.5	金属	3	0.0	金属	14,782	4.9
ゴム	-4	-4.0	出版	-27	-0.8	非鉄	10,896	5.0
紙	-5	-4.1	石油	-37	-2.0	プラスチック	10,074	2.4
非金属	-8	-12.9	鉄	-56	-1.7	紙	6,196	7.5
家具	-8	-3.8	家具	-59	-1.8	その他	5,570	5.9
出版	-11	-4.9	皮革	-65	-36.9	家具	3,416	5.3
飲料	-13	-8.6	電気	-75	-0.2	鉄鋼	1,995	1.5
プラスチック	-14	-4.4	飲料	-129	-8.0	出版	1,912	3.3
繊維	-19	-9.5	ゴム	-168	-2.8	精密	1,060	6.5
窯業	-22	-4.1	鉄鋼	-172	-3.7	皮革	-559	-43.4
金属	-23	-3.5	その他	-177	-5.0	木材	-2,592	-2.8
その他	-28	-11.5	木材	-204	-4.1	ゴム	-3,630	-2.2
輸送	-28	-7.5	紙	-310	-11.0	飲料	-4,018	-5.6
機械	-30	-4.2	衣服	-517	-8.0	窯業	-4,751	-1.2
衣服	-37	-8.2	窯業	-667	-4.9	繊維	-6,038	-5.7
電気	-41	-5.4	繊維	-865	-13.3	機械	-8,292	-1.2
木材	-46	-8.5	食料	-913	-4.5	衣服	-10,996	-20.3
食料	-49	-5.7	機械	-1,021	-4.2	食料	-30,586	-6.3

表3-2 従業者規模別(対前年増減数の順による)

事業所数	対前年 増減数	対前年 増減率 %	従業者数	対前年 増減数 人	対前年 増減率 %	製造品 出荷額等	対前年 増減額 百万円	対前年 増減率 %
合計	-386	-5.6	合計	-1,868	-0.9	合計	510,979	7.1
100人~299人	2	0.8	300人以上	706	1.0	300人以上	467,918	12.3
300人以上	-4	-4.8	100人~299人	450	1.0	100人~299人	38,877	2.4
30人~99人	-10	-1.3	20人~29人	-258	-1.3	30人~99人	22,314	2.3
20人~29人	-12	-1.5	30人~99人	-345	-0.9	20人~29人	3,357	1.1
10人~19人	-67	-4.9	10人~19人	-881	-4.6	4人~9人	-2,455	-1.0
4人~9人	-295	-8.1	4人~9人	-1,540	-7.0	10人~19人	-19,032	-6.4

